

令和7年度 宝塚大会議テーマ

2025.09.18開催

宝塚市 企画政策課 学校教育課

宝塚大会議とは？

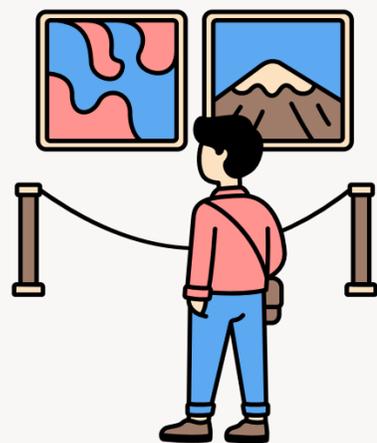
本市と包括連携を締結している企業・大学（24法人）が一堂に会し、それぞれが有する強みやノウハウ、知見などを出し合う場

宝塚大会議の目的

持続可能（SDGs）な取組等を通じた新たな価値の創出

体験機会の格差

スポーツ体験、習い事、アートに触れる体験、旅行体験など



情報格差

ICTツールの活用、AIの活用など



テーマ | 子どもたちの体験を通じた学び

市と包括連携協定を結ぶ企業・大学が持っている知見やネットワークを生かして子どもたちを取り巻く課題解決を図りたい



テーマ | 子どもたちの体験を通じた学び

アプローチ

学校現場で**体験型の授業**を実施

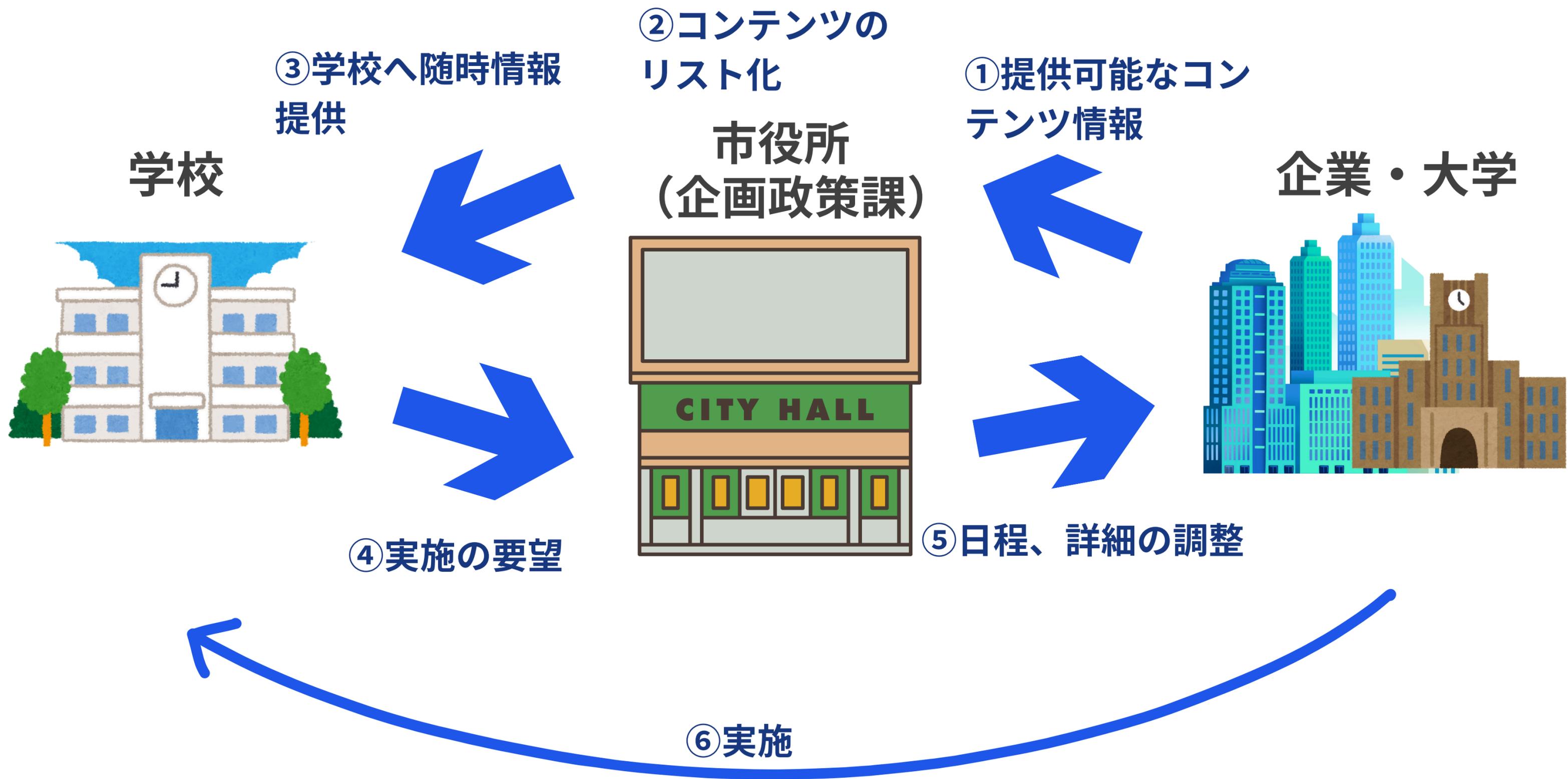
⇒学校の中で子どもたちに生きた体験を

授業だけでは得られない学びの機会の創出

目指す姿・ゴール

子どもたちの「**やりたい**」「**できた**」があふれ、子育て世代から**選ばれるまち**

スキーム (案)



コンテンツリスト イメージ

No.	大項目	中項目	講座名	講師	対象				備考
					小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学生	
1	環境	地球温暖化	CO2を減らそう	○×株式会社	○	○			オンライン実施も可
2	環境	地球温暖化	プラスチックをゴミ削減しよう	▽◇株式会社	○				
3	環境	資源循環	生ゴミから肥料を作ろう	株式会社×○		○	○		
4	環境	SDGs	SDGsすごろくを体験	NPO法人☆	○	○	○	○	
5	自然	植物	校庭の植物を観察しよう	○×株式会社		○	○		
6	自然	植物	外来種を駆除しよう	▽◇株式会社			○	○	実施可能時期は10月～11月のみ
7	理科	理科	音の伝わり方を学ぼう	株式会社×○				○	
8	IT	AI	AIを活用してみよう	NPO法人☆	○	○	○		
9	運動	体育	走り方を見直そう	株式会社■★	○	○	○	○	
10	経済	金融	お金の仕組みを考えよう	○×株式会社			○	○	
11			⋮						
12			⋮						

補足

実施可能なコンテンツリストの中から、各学校から随時希望を募る仕組みとする予定

実施時期は令和8年4月以降を想定

実施場所は、原則各学校内を想定

自然学校（関西学院大学千刈キャンプ）での実施も

環境×食育

フードロスの取組により作ったコンポスト堆肥により野菜などを育て、環境と食についての意識を高める

(例) コンポストで堆肥づくり



野菜の栽培・収穫



育てた野菜を使った調理実習 (食育)



野菜で楽器作り・演奏

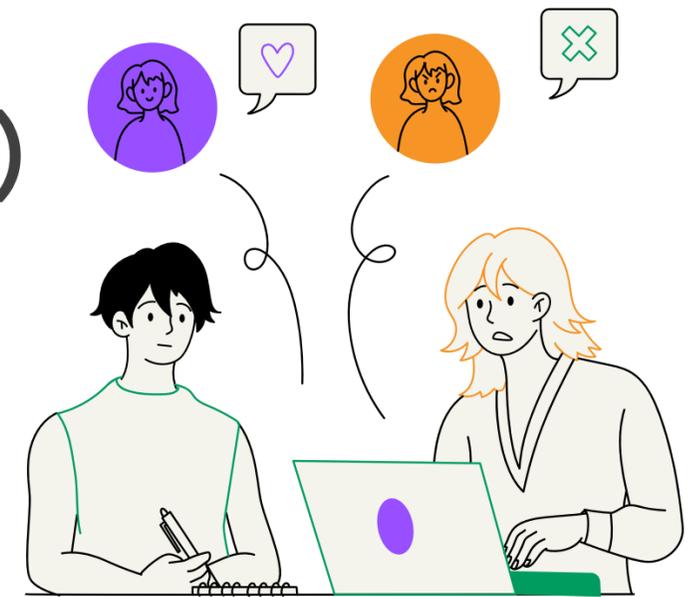
企業×AI技術

先進企業によるAI活用事例を学んだり、実際にAI活用体験を行い、ITリテラシーを高める。

(例) 各企業のAI技術の活用事例の授業

(自動運転技術、無人コンビニ、売れ行き予想など)

AIの活用体験、活用リテラシー
(chatGPT,生成AI)



芸術×ICT

デジタルを活用した芸術の創作体験を通じてICTスキルや想像力の向上を図る

(例) タブレット端末を使って音楽や写真を加工し、
短い動画作成 (CM的なもの) を作成



理科

授業で学んだことを実際に体験したり、実際に企業で使われている例を学ぶことで、学習を深めるとともに、実社会に生かされていることを実感する

(例) 音の性質や特性を学び、聞こえ方の違いなどを実際に体験し、伝わりやすい音を作成する



体育

アスリートや運動生理学の専門職から直接学べる機会をつくり、子どもたちにスポーツや運動を身近に感じてもらう

(例) プロスポーツ選手やOB選手による運動指導
(走り方、体の鍛え方、競技のコツ) 等を行う

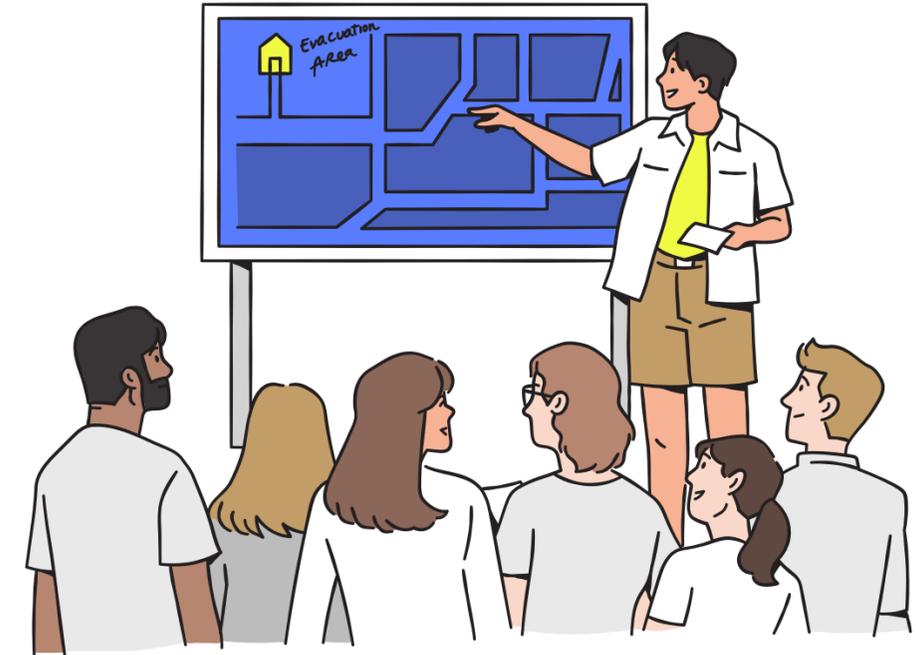


地域貢献×進学

地域貢献に取り組んでいる大学生の取組を学び、地域のことを再発見したり、大学生との交流体験の場とする

(例) 大学生が自分たちが取り組んでいる研究
や地域貢献の発表

子どもたちが学生たちと一緒にフィールド
ワーク等を体験



金融リテラシー

銀行や保険会社等お金のプロフェッショナルからお金についての学習を行い、子どもたちの金融知識や金融リテラシーの向上を図る

(例) お金の仕組みや金利や為替、保険など
お金にまつわる学びの授業を行う

